

夏休みを楽しく過ごすために

いよいよ夏本番となりました。子どもたちは、明日から始まる夏休みを前にドキドキワクワクしていることでしょう。

さて、夏休み期間中、子どもたちが安全で楽しい時間を過ごせるよう、いくつかお話をしたいと思います。

まず1つ目は、暑さ対策についてです。梅雨もあけ、これから急激に気温が上がっていくこととなります。ネット等で熱中症警戒アラートが出ているかどうかを確認ください。現在の暑さは、私たちが幼い頃に体験した暑さではなく、「命にかかわる暑さ」と言われています。外で遊ぶ際には、帽子をかぶり、水分補給を忘れずに行ってください。また長時間、外で遊ばないなど、熱中症に十分注意し、無理をせずに休憩を取るようにしてほしいと思います。

2つ目は、交通事故や水の事故についてです。夏休みは自転車に乗る機会が多くなりますが、ヘルメットを着用し、交通ルール（交通安全教室で学んだこと）を守ってください。特に、道路を横断する際には、急ぐことなく左右をよく確認してから渡るようにしましょう。また、夏になると全国的に水の事故が発生しています。暑い毎日ですが、川や池、海へ子どもたちだけで行くことのないよう注意してください。

最後、3つ目は家族や友達との時間を大切にし、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

今年の夏休みは39日間です。皆さんが元気に夏休みを過ごし、始業式には元気な姿で会えることを楽しみにしています。ぜひ、楽しく素晴らしい夏休みをお過ごしください。



計画的にコツコツと学習しよう

夏休み中に、1学期の総復習をしてほしいと思いますが、まとめて短期間に宿題をするのではなく、計画的にコツコツ学習するようにしましょう。力をつけるためには、日々学習することが大切です。また、十分な時間が得られる夏休みには、学期中にできないような自由研究や、読書に挑戦する良い機会です。自分の興味を広げるために、積極的に取り組んでほしいと思います。

